

様式3【記入例】

平成18年度科学研究費補助金（奨励研究）実績報告書（研究実績報告書）

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿		平成 年 月 日
補 助 事 業 者	現 住 所	(〒102-8472) 東京都千代田区一番町8番地 (03-3263-0964)
	勤 務 先 の 名 称	学振高等学校
	勤 務 先 の 所 在 地 ( 連 絡 先 )	(〒102-0000) 東京都千代田区 町 番地 (03-3263-0000 (内) 0000)
	ふ り が な 氏 名	がくしんたろう 学 振 太 郎 印 ← 自署(直接)の場合は印は不要
	メー ル ア ド レ ス	
課 題 番 号	.....	←
研 究 課 題 名	.....に関する研究	
研究概要（研究目的、研究方法、研究成果等を記入する。） ↑ (様式2)と同じであること。  <b>600字から800字程度でまとめること。</b>  <u>研究目的:何を解明しようとしたのか。</u> <u>研究方法:どのような方法で研究を進めたのか。</u> <u>研究成果:成果としてどのようなことが明らかになったのか。</u>  に、分けて記入していただくと読みやすいものとなります。		
研究発表：論文や研究会等で本研究について報告した場合、その論文名（講演題目）、発表学会誌名（講演会名）、発行（講演）年月日等を記入すること。		

### 様式 3 〔作成上の注意〕

- 1 この「様式3 研究実績報告書」は、関係する行政機関等に閲覧させる（公表する）ことがあります。
- 2 今年度の研究成果が特許等と関連がある場合には十分留意の上作成し、特に公表を見合わせる必要がある場合には、次の事項を記載した調書（A4判縦長横書1枚）を作成し、本紙（様式3）の下に重ねて左肩をホッチキスでとめてください。
  - （1）課題番号
  - （2）研究課題名
  - （3）研究者の所属、職、氏名
  - （4）特許等との関連と公表を見合わせる必要がある理由
  - （5）公表差し控え期間
- 3 「現住所」欄及び「勤務先」欄は、収支決算報告書（様式2）の記入内容と同じでなければなりません。
- 4 「メールアドレス」欄は、所有されている方のみ記入してください。
- 5 「課題番号」、「研究課題名」及び「交付を受けた研究費」の各欄は、変更することはできません。
- 6 「研究概要」欄について
  - （1）研究目的、研究方法及び研究成果を600字から800字程度で記載してください。
  - （2）図表及び写真等を添付する場合は、本文を理解させるのに必要最小限のものに限定してください。
- 7 「研究発表」は、発表予定の場合も記載し、この場合「予定」と付記してください。発表の年月日は、その発表が邦文の場合は「平成18.10」、欧文の場合は「Oct. 2006」というように記載してください。